

# 蜂の巣の子供たち

[1948年 蜂の巣映画部]

---

## [スタッフ]

脚本・監督・製作	清水宏
撮影	古山三郎
録音	杉山政明
〃	金谷常三郎
音楽	伊藤宣二

## [出演者]

復員者	島村俊作
引揚者	夏木雅子
叔父貴という男	御庄正一
医師	伊本紀洋史
工場主	多島元
戦災児 晋公	久保田晋一郎
〃 豊	岩本豊
〃 義坊	千葉義勝

(白黒／スタンダード／モノラル／84分)

清水宏監督は、スター俳優を使ってメロドラマを撮っているよりは、子供や風景を自然のままに写しているほうが良いと考えていた。そんなこともあって、戦後、戦災孤児を引き取って自宅で面倒をみていたが、彼らを登場人物に何か作ろうと思いたち、蜂の巣プロを起こして、この作品を製作した。ひとりの復員兵が下関に降りたつ。帰る場所のない彼は、自分が育った非行少年の更生施設「みかへりの塔」へ帰ろうと、広島、神戸と山陽道を歩いて行く。戦禍の後も生々しい街角や路上で、浮浪児たちや若い娘の引揚者、孤児を束ねている乱暴な男などと出会い、さらに旅を続けていく。全篇ロケーション撮影、俳優たちもすべて素人といった素朴さのうちに、朴訥としたこの監督特有の味わいと時代を見つめる目がある。「キネマ旬報」ベストテン第4位。